

第3回 自律神経解析の研究会 について



平成23(2011)年6月

拝啓 青葉と青空がまぶしい季節になって参りました、いかがお過ごしでしょうか。

[自律神経解析プログラム MaP1060](#) をご利用の皆様の情報交換の場として、第3回目の研究会を開くことになりました。今年も京都大学 医学部 人間健康科学科 十一先生のご協力を得て、同学科内にある高井ホールにて“自律神経解析の研究会”として開催致します。第1部では前回と同様にプログラム開発者によるプログラムの基本から最新バージョンの機能ご説明と、簡単な実演による自律神経指標の変化の実演紹介をいたします。第2部ではローレンツプロットによる解析方法を工夫され、自律神経指標である CSI、CVI を提唱された、京都大学 十一元三 教授によるお話と、ご参加の皆さんに具体的データを持ち寄って頂き、応用事例の紹介や解釈に関する質疑応答から、これらの指標がどのように活用しているのかを具体的な応用例と共にディスカッションする場といたします。この自律神経解析プログラム MaP1060 をご利用頂いている方々だけでなく、R-Rインターバルによる自律神経の解析に興味を持たれる多くの方々のご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時 : 平成23(2011)年 7月22日(金) PM 3:00 ~ PM 7:30 (8:00)
(開場はPM 2:30 を予定しています。)

場所 : 京都大学 医学部 人間健康学科 1階(西側) 高井ホール
京都市左京区聖護院川原町53 (当日のみのご連絡先 090-6906-8868)
京阪電車、神宮丸太町駅(5号出入口)から東へ、徒歩6分
<会場案内> <http://www.hs.med.kyoto-u.ac.jp/access>

内容 : “R-R インターバルによる自律神経解析”をテーマに、十一教授のお話をはじめ、自律神経解析プログラム MaP1060 に関するレビューと実演、自律神経の各指標に関する事例報告から質疑応答による解釈法(利用技術)などの情報交換を行います。

● 第一部 自律神経解析プログラム MaP1060 のご説明

3:00 1 『基本機能とバージョンアップされた追加機能について』(実演を交えたレビューを行います。)
ニホンサンテック株式会社 金子 秀樹
4:30 ***** 休憩(個別フリーディスカッション) 30分間 *****

● 第二部 自律神経解析をめぐって

5:00 2-1 『ローレンツプロットによる自律神経活動の解釈・実際の研究における例と総合討議』
座長(話題呈示): 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系 十一元三 先生
研究例1: 久保田 泰考 先生
研究例2: 伊勢 由佳利 先生
6:00 2-2 『具体的データを持ち寄ったディスカッション』(自律神経指標はどのように活用できるか!)
各自律神経指標の実用・応用力を養う場となるよう、多くの方の提言や質問をお願いします。
次頁の要領で事前登録を募集いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。
同 十一元三 先生、事前登録者様、参加者全員
7:30 (8:00) 終了予定(ディスカッション内容により8時頃まで延長いたします。)

参加費: ¥2,000- (個人でご参加の方 ¥1,000-)
(学生の方と、京都大学教職員の方は無料です。)<お支払いは当日会場にてお願い致します>

●ご参加の皆さんへ提言・質問の事前登録のお願い。

★ 自律神経指標の解釈に関する **ご質問** と **事例紹介** をお願いいたします。

具体的な解釈に関するご質問や自律神経指標の事例紹介を募集いたします。
第2部 2-2では、皆様の提言や質問があつてはじめて有意義な時間となるように企画しております。
今までご利用された経験から、MaP1060 で得られた自律神経指標(CSI、CVI、LF、HF、CV、etc)に関する具体的なデータを伴ったご提言やご質問をお願いいたします。

ご提言としては、

『このような解釈をするといい!』、『このような解釈は間違いだった!』、

『このように研究に役立った!』

ご質問や疑問としては、

『このデータは仮説とうりの結果が出ないが、何故か?』

『実態と解釈が思うようにいかない、どのように解釈すべきか?』

『思い通りの結果が出る場合と出ない場合がある。このデータでは何が問題か?』

など、どのような内容でも結構です。但し、自律神経解析を行われている方、これから行おうとされる方々にとって有意義なディスカッションとなる題材とさせていただきます。

初心者の方にとっては、十一先生はじめご参加の方々の知恵を借りる場となることを願っております。

●ご協力いただける方は次の①②③を簡単に示し(各1~3行程度)、事務局宛にお送りください。

- ① 自律神経解析(MaP1060プログラム)ご利用の目的。
- ② 具体的なデータの解釈例 又は、疑問・質問・提言。
- ③ 既に発表や公開されている場合は、その会合や文献の時期と名称。
- ④ 該当するMaP1060のデータそのもの。提議された題材のデータを皆さんで検討できるようにするため SAVE ALL 機能で保存されたファイル一式をお願いいたします。
(データの送付方法は、後日、事務局より連絡させていただきます。)

※当日は簡単なお紹介の後、提議いただいたデータを元にフリーディスカッションを行う予定です。

※提言・質問については時間の都合で全て採用されない場合もございます。予めご了承ください。

※時間に余裕がある場合は当日の飛び入りも歓迎いたします。ご準備をお願いします。

※準備の関係から 7/8 を締め切りとさせていただきます。尚、多くの方々から応募の場合は時間内にご発表頂けない場合もございます。予めご了承下さい。



・ニホンサンテック株式会社 とは…

NEC メディカルシステムズの事業撤退後、生体信号の計測解析システムの構築を継承すべく事業を行う会社です。各地で独立した従来からの仲間と連携し、大学や各研究機関の生体計測から解析処理の道先案内人を目指し活動し、生体計測処理のソフトウェアの開発、各種関連セミナーの開催、計測コンサルティング、生体信号計測機器、医療機器、の販売を行っている。詳しくは、<http://www.santeku-map.com> をご覧ください。



※お問い合わせやお申し込みは、下記のニホンサンテック社 内 事務局担当(金子、高田、山川) までお願い致します。

ご参加のお申し込みは、メール・ファックス・電話により、氏名、所属、連絡先電話番号、住所をお知らせ下さい。



京都大学 & MaP 工房 協賛 自律神経解析の研究会

ニホンサンテック株式会社 内 事務局

Mail: post@santeku-map.com

NST-MaP_HK#110721

〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9番40号

Tel 06-6652-5984 Fax 06-7850-3671